

岩手県大船渡市林野火災に 係るJRAT対応報告

令和7年2月26日に大規模な林野火災が発生しました。インフラや社会資源への影響はありませんでしたが鎮火の見込みがなく、1250名近くの避難者が避難所生活を余儀なくされました。避難所アセスメントチームにより、JRATの対応要請があったことから、岩手県より災害協定発動の打診あり、3月4日より計6日間、保健師へ帯同し専門的支援を行いました。災害時における保健師との連携の重要性を再確認し、要配慮者への早期対応の必要性を再認識しました。改めまして、地域の被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。



要配慮者の歩行状態確認



複数回転倒があった場所への
置き型手すりの設置



避難所における保健師・DWAT・JRATの情報共有の様子

いわてJRATより

第10回北海道・東北・新潟ブロック災害リハコーディネーター推進委員会開催

令和7年7月5日に第10回の節目を迎えた本委員会では、JRATがホストを務め、コロナ禍以降初の対面（Web併催）とし、活発な意見交換が行われました。内容は、日本災害リハビリテーション支援協会理事の菊地尚久先生からJRATの活動報告を頂き、各道県からの報告、JRAT福祉用具委員会委員長兼石川JRAT副代表 西村一志先生をお招きし、「能登半島地震における石川JRATの活動の経験から」と題し講演をいただきました。



令和7年度岩手県総合防災訓練参加

令和7年11月8日に岩手県沿岸部の釜石市で行われた県防災訓練に参加しました。要配慮者へのアセスメントに加え、釜石市保健医療福祉調整本部を設置し、調整本部からの避難所対応、外部団体への対応依頼や避難所環境アセスメントチームによる避難所巡回を行いました。最終的に調整本部への報告や全体報告による調整本部ロジスティクス訓練も実施されました。



要配慮者への聞き取りと対応



調整本部保健師へJRATとDWATより高齢者入浴サービス開始に伴う調整方法の報告



訓練報告会（釜石市保健医療福祉調整本部）

いわて災害リハビリテーション研修会を通じた人材育成や地域リハビリテーション広域支援センターとの連携、JRAT本部による災害シミュレーション訓練も行われており、引き続き、今後想定される大規模災害に備えるため、さらなる災害リハビリテーション活動を推進してまいります。引き続き、ご支援ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

JRATは賛助会員を募集しています！

既にご支援いただいている賛助会員

医療機関

医療法人創和会 しげい病院

社会福祉法人聖隷福祉事業団 浜松市リハビリテーション病院

医療法人博仁会 志村大宮病院

NTT東日本伊豆病院

一般財団法人新田塚医療福祉センター 福井総合病院

一般社団法人是真会 長崎リハビリテーション病院

社会福祉法人こうほうえん 錦海リハビリテーション病院

社会医療法人寿量会 熊本機能病院

社会医療法人若竹会 つくばセントラル病院

特定医療法人社団勝木会 やわたメディカルセンター

医療法人行陵会 京都大原記念病院

藤田医科大学医学部 リハビリテーション医学I講座

医療法人社団アルペン会 アルペンリハビリテーション病院

特定医療法人財団博愛会 博愛会病院

社会医療法人寿人会 木村病院

医療法人銀門会 甲州リハビリテーション病院

東京湾岸リハビリテーション病院



賛助
施設

日本災害
リハビリテーション
支援協会

企業など

日本介護支援専門員協会

九州文化学園

パラマウントベッド株式会社

株式会社 三輪書店

フランスベッド株式会社

全国労働者共済生活協同組合連合会（全労済）

サイントル株式会社

アビリティーズ・ケアネット株式会社

株式会社ダイセル セイフティSBU

インターリハ株式会社

富士フイルムメディカル株式会社ニュープロダクト事業部

ニチバン株式会社

徳武産業株式会社

2026年4月30日現在

個人

NTT東日本病院病院長 安田 秀

(敬称略)

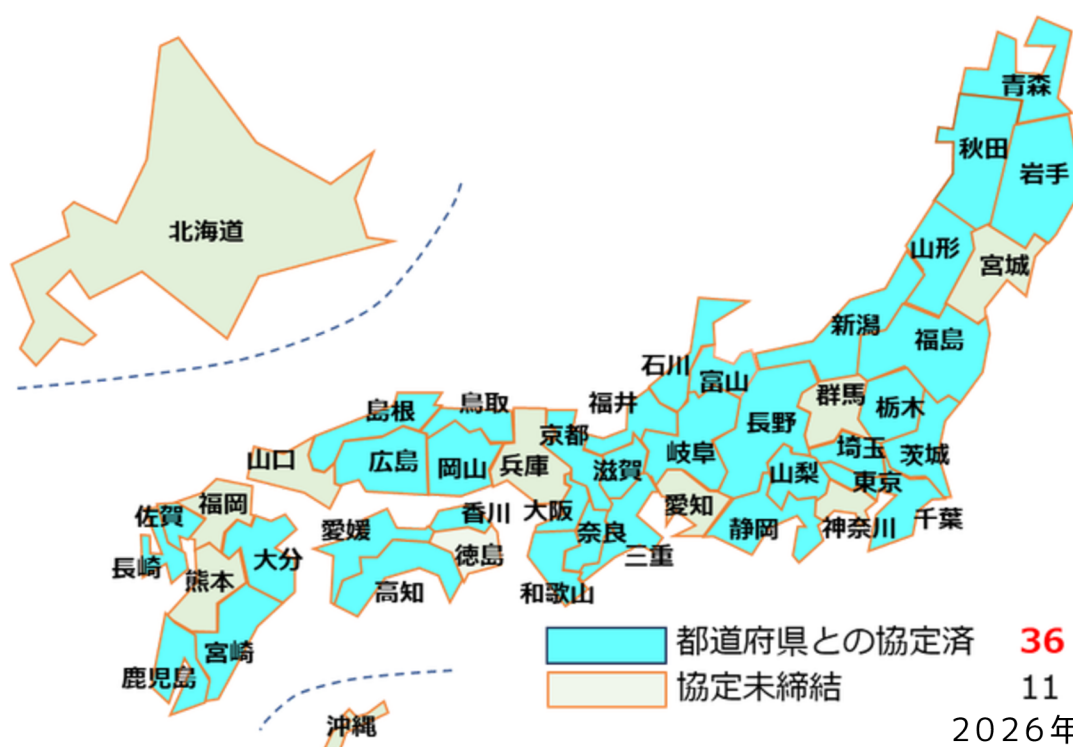
賛助会員ご入会のお願い

https://www.jrat.jp/images/pdf_nyuukai.pdf



JRATは

人材育成そして地域JRATと行政との協定締結を推進します



都道府県との協定済 36

協定未締結 11

2026年4月30日現在

事務局

〒101-0047 東京都千代田区神田2丁目4番2号一広グローバルビル5階

Email: jrat-office@jrat.jp (★を@に変更して送信して下さい)

URL: <https://www.jrat.jp>

